

○地方公共団体における就職氷河期世代支援に係る中途採用に関する調査の結果

1. 令和4年度の就職氷河期世代支援に係る中途採用試験の採用者数と実施団体数

採用者数

団体区分	採用者数		
	A 就職氷河期世代に 限定した中途採用試験	B 就職氷河期世代が 受験可能な中途採用試験	
			うち就職氷河期世代 (35歳～50歳)
都道府県	208 人 (94 人)	1,622 人 (316 人)	677 人
指定都市	92 人 (55 人)	855 人 (162 人)	340 人
市区町村	191 人 (65 人)	7,023 人 (842 人)	1,918 人
全団体	491 人 (214 人)	9,500 人 (1,320 人)	2,935 人

実施団体数

団体区分	実施団体数			
	A 就職氷河期世代に 限定した中途採用試験		B 就職氷河期世代が 受験可能な中途採用試験	
	団体数	実施率	団体数	実施率
都道府県 (47団体)	32 団体 (28 団体)	68.1%	45 団体 (36 団体)	95.7%
指定都市 (20団体)	15 団体 (15 団体)	75.0%	19 団体 (20 団体)	95.0%
市区町村 (1722団体)	70 団体 (42 団体)	4.1%	942 団体 (422 団体)	54.7%
全団体 (1789団体)	117 団体 (85 団体)	6.5%	1,006 団体 (478 団体)	56.2%

※「A 就職氷河期世代に限定した中途採用試験」とは、主として、令和4年4月1日時点の年齢が大卒程度で概ね40歳以上51歳以下、高卒程度で概ね36歳以上47歳以下の者を対象として就職氷河期世代の支援を目的とすることを明示の上、実施する職員採用試験をいう。

※「B 就職氷河期世代が受験可能な中途採用試験」とは、上記Aに該当する採用試験及び「主に新規学卒者を対象とした採用試験」を除く採用試験で、令和4年4月1日時点の年齢が36歳以上51歳以下の者の一部又は全部が受験可能な職員採用試験をいう。

※（）内の数字は令和4年4月1日付けで実施した「地方公共団体における就職氷河期世代支援に係る中途採用に関する調査」において回答があった、令和4年度における採用予定者数と採用予定団体数である。